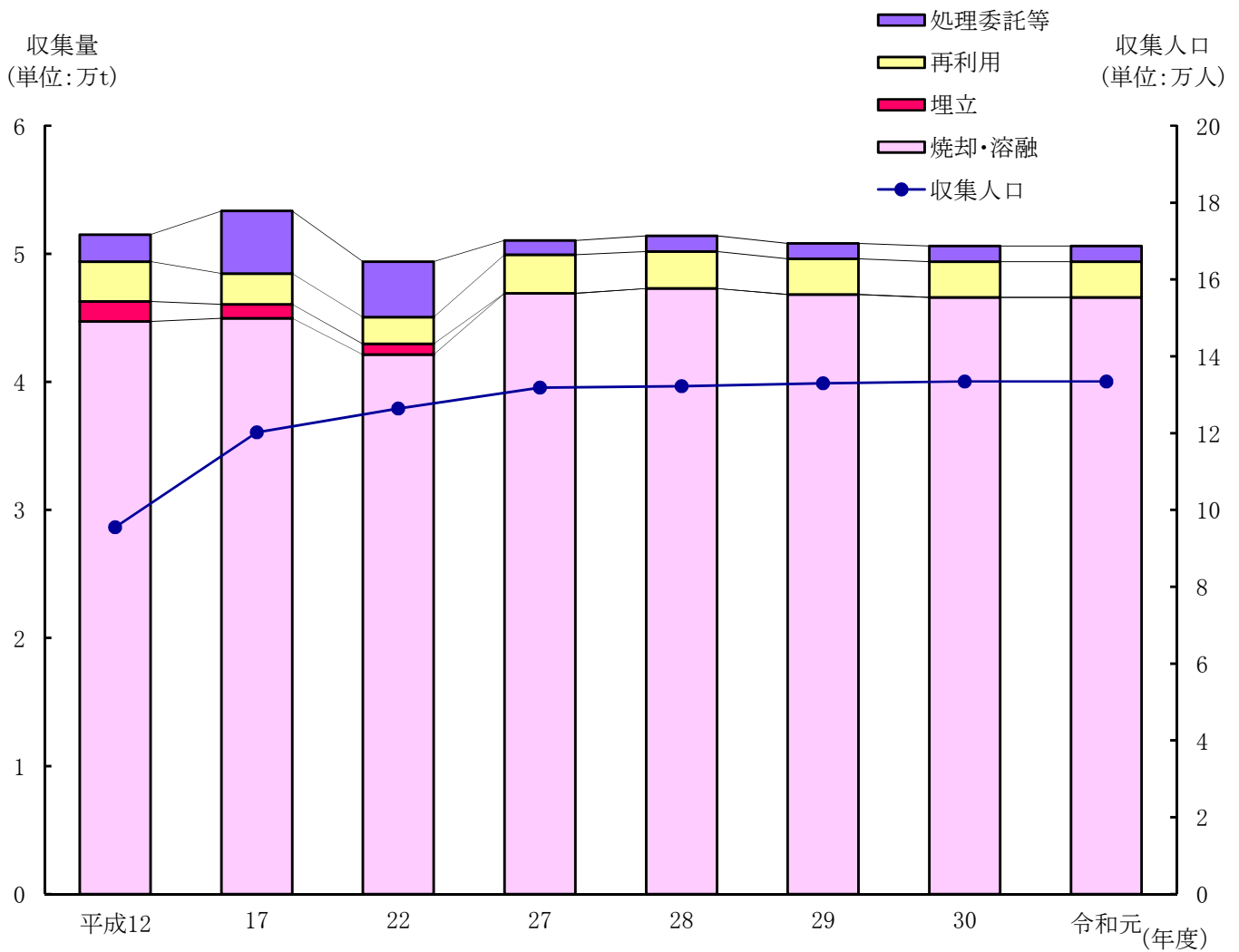

衛生・公害

19 ごみ処理の状況



(注) 平成12年度より、収集人口に外国人登録者数を含める。
 平成17年度より旧下総町、旧大栄町分を含む。

10-1 予防接種実施状況

(単位:人)

年度	区分	ポリオ	三種混合	四種混合	二種混合	麻しん風しん混合	麻しん(うちMMR)	風しん	日本脳炎	インフルエンザ
		平成 27	対象者	4,668	4,668	4,668	1,248	2,438	—	—
	接種者	248	6	4,870	879	2,353	—	—	4,947	14,609
	実施率(%)	5.3	0.1	104.3	70.4	96.5	—	—	97.1	53.0
28	対象者	4,416	4,416	4,416	1,226	2,460	—	—	4,934	28,073
	接種者	143	1	4,655	950	2,421	—	—	8,034	15,314
	実施率(%)	3.2	0.0	105.4	77.5	98.4	—	—	162.8	54.6
29	対象者	4,256	4,256	4,256	1,299	2,350	—	—	4,796	28,970
	接種者	86	0	4,246	952	2,300	—	—	6,738	15,094
	実施率(%)	2.0	0.0	99.8	73.3	98.0	—	—	119.9	52.1
30	対象者	4,372	4,372	4,372	1,315	2,232	—	—	6,037	29,639
	接種者	41	3	4,392	994	2,246	—	—	5,772	15,028
	実施率(%)	0.9	0.1	100.5	75.6	100.6	—	—	95.6	50.7
令和 元	対象者	3,780	3,780	3,780	1,326	2,086	—	—	4,424	30,210
	接種者	3	6	3,774	953	2,075	—	—	4,946	16,469
	実施率(%)	0.1	0.2	99.8	71.9	99.5	—	—	111.8	54.5

(注) インフルエンザは高齢者。

資料 健康増進課

平成17年度より旧下総町, 旧大栄町分を含む。5月から日本脳炎の積極的勧奨の差し控え勧告。7月からⅢ期廃止。

平成18年度より, 麻しん及び風しんは麻しん風しん混合の2回接種となった。

平成22年度より, 予防接種実施規則の一部改正に伴い, 日本脳炎の救済措置が開始された。

平成25年1月1日より四種混合ワクチンが開始された。

10-2 健康診査実施状況

(単位:人)

年度	区分	対象年齢	対象者	受診者	判定結果			
					異常なし	要医療	要指導者	ひき続き治療者
平成 27		18歳～39歳	39,460	1,314	—	—	—	—
		40歳以上	1,088	26	—	—	—	—
28		18歳～39歳	36,267	1,184	—	—	—	—
		40歳以上	863	25	—	—	—	—
29		18歳～39歳	38,986	993	—	—	—	—
		40歳以上	935	20	—	—	—	—
30		18歳～39歳	38,842	1,031	—	—	—	—
		40歳以上	1,007	32	—	—	—	—
令和 元		18歳～39歳	39,364	880	—	—	—	—
		40歳以上	986	37	—	—	—	—

旧下総町, 旧大栄町分を含む。

資料 健康増進課

平成20年度から「高齢者医療の確保に関する法律」により, 内臓脂肪症候群に着目した健診内容になり, 判定結果についても変更となった。また, 40歳以上は医療保険者が実施する義務となり, 健康増進課においては, 40歳以上の市民で生活保護法による被保護者と保険を持たない市民を対象に健康診査を実施する。

10-3 幼児健康診査実施状況

(単位:人)

年度	区分	対象年齢	対象者	受診者	判定結果			
					異常なし	経過観察	経過観察率	他機関管理
平成 28		1歳6か月～2歳未満	1,172	1,081	664	417	38.6%	—
		3歳～4歳未満	1,185	1,065	692	373	35.0%	—
29		1歳6か月～2歳未満	1,170	1,077	615	315	29.2%	147
		3歳～4歳未満	1,181	1,013	605	261	25.8%	147
30		1歳6か月～2歳未満	1,027	965	517	382	39.6%	66
		3歳～4歳未満	1,144	1,037	593	342	33.0%	102
令和 元		1歳6か月～2歳未満	1,054	929	498	345	36.7%	86
		3歳～4歳未満	991	835	474	289	34.0%	72

(注) 平成27年度及び平成28年度の経過観察者には他機関管理者を含む。

資料 健康増進課

10-4 がん検診実施状況

(1) 胃がん (40歳以上)

区分 年度	受診人員	要精密検査者	精密検査結果				
			胃がん	胃ポリープ	胃潰瘍	その他	異常なし
平成 12	1,965	134	—	33	6	41	39
17	5,247	388	6	83	32	149	74
22	5,653	291 (疑い 2)	2	37	12	205	22
27	4,815	50 (疑い 1)	3	—	—	31	9
28	4,589	63 (疑い 1)	3	—	—	33	26
29	4,365	62	3	—	—	39	8
30	4,345	104 (疑い 1)	2	17	6	76	2
令和 元	3,904	118 (疑い 1)	2	20	4	21	1

(2) 子宮がん (20歳以上)

区分 年度	受診人員	要精密検査者	精密検査結果			
			子宮がん	CIN	その他	異常なし
平成 12	4,008	23	4	10	6	1
17	6,954	36	3	15	3	2
22	3,727	58	—	11	3	3
27	5,059	74	—	20	4	6
28	3,902	71	—	15	2	2
29	4,696	69	—	5	8	4
30	3,999	43	1	10	6	2
令和 元	4,278	73	3	23	17	12

(注)平成18年度より対象年齢を30歳以上から20歳以上に拡大し、隔年度受診となった。

平成30年度より精密検査結果の異型上皮をCIN(子宮頸部上皮内腫瘍)に変更した。

(3) 乳がん (30歳以上)

区分 年度	受診人員	要精密検査者	精密検査結果				
			乳がん	乳腺症	せんい腺腫	その他	異常なし
平成 12	3,280	123 (疑い 2)	2	—	—	84	34
17	5,741	386	7	158	30	41	104
22	5,391	407 (疑い 2)	17	79	42	60	153
27	5,850	367 (疑い 3)	8	58	62	73	129
28	5,343	276 (疑い 2)	1	55	25	56	88
29	5,360	219 (疑い 2)	10	45	34	50	50
30	4,946	207 (疑い 2)	9	61	21	11	55
令和 元	4,698	164 (疑い 2)	9	57	17	8	82

(4) 大腸がん (40歳以上)

区分 年度	受診人員	要精密検査者	精密検査結果			
			大腸がん	大腸ポリープ	その他	異常なし
平成 12	4,077	229 (疑い 1)	5	55	38	62
17	8,471	419	19	101	71	83
22	9,583	514 (疑い 1)	19	71	163	44
27	10,543	590 (疑い 6)	20	172	351	33
28	10,727	609 (疑い 6)	15	173	288	37
29	10,447	569 (疑い 4)	11	—	253	36
30	10,667	546 (疑い 4)	14	188	66	29
令和 元	10,497	618 (疑い 4)	20	240	310	40

(注)平成17年度より旧下総町, 旧大栄町分を含む ((1)~(4))。

資料 健康増進課

精密検査の結果(疑い)は別掲 ((1)~(4))。

10-5 結核予防事業・肺がん検診実施状況

(単位:人)

区分 年度	ツベルクリン反応		B C G		レントゲン撮影			肺がん検診(咳たん)	
	対象者	実施者	対象者	実施者	対象者	受診者	要精検者	受診者	要精検者
平成12	3,990	3,830	2,244	2,236	37,856	8,357	132	415	1
17	—	—	1,361	1,289	59,799	14,187	238	112	—
22	—	—	1,439	1,366	37,714	11,704	450	—	—
27	—	—	1,161	1,207	37,880	12,322	510	—	—
28	—	—	1,076	1,141	38,760	12,360	581	—	—
29	—	—	1,058	1,045	71,820	12,172	479	—	—
30	—	—	951	1,110	72,640	12,175	483	—	—
令和元	—	—	937	880	73,360	12,372	428	—	—

(注)平成15年度より、学校保健法による定期結核健康審査廃止。

資料 健康増進課

平成17年度より、結核予防法改正に伴いツベルクリン反応は行わず、直接BCG接種に変更。

平成17年度より旧下総町、旧大栄町分を含む。

平成19年4月より結核予防法は廃止され、BCG予防接種は予防接種法の基づく予防接種として位置づけられた。

平成29年度よりレントゲン対象者は、地域保健、健康増進事業報告に基づき、40歳以上の男女を対象に変更する。

10-6 母親学級実施状況

(単位:人)

区分 年度	該当者数	受講者数		
		実人数	延べ人員	修了者
平成12	1,226	270	973	200
17	1,389	304	992	184
22	1,451	266	671	178
27	1,270	170	426	108
28	1,147	157	390	95
29	1,234	177	353	84
30	1,017	156	279	55
令和元	988	100	195	35

(注)平成17年度より旧下総町、旧大栄町分を含む。

資料 健康増進課

10-7 ことばの相談室の利用状況

(単位:人)

区分 年度	計	0歳	1・2	3	4～10	11～18
平成12	44	—	—	2	42	—
17	103	—	11	17	75	—
22	152	—	—	7	145	—
27	173	—	1	2	170	—
28	167	—	2	2	163	—
29	97	—	2	5	90	—
30	118	—	15	31	72	—
令和元	165	—	19	34	112	—

(注)平成14年度より簡易マザーズホームから健康増進課に、平成30年度より健康増進課から

資料 障がい者福祉課

障がい者福祉課(子ども発達支援センター)に移管となった。

平成17年度より旧下総町、旧大栄町分を含む。

10-8 成田市急病診療所利用状況

(単位:人)

区分 年度	診療 日 数 (日)	患 者 数	一 日 平 均 患 者 数	診療科目別			居住地別						
				内 科 ・ 小 児 科	外 科	歯 科	成 田 市	富 里 市	八 街 市	酒 々 井 町	栄 町	他 県 内	県 外
平成 19	366	7,054	19	6,255	438	361	5,034	778	225	209	282	380	146
22	365	10,985	30	10,317	421	247	7,136	1,341	497	356	485	853	317
27	366	11,238	31	10,623	374	241	7,226	1,579	345	383	592	801	312
28	365	11,011	30	10,419	344	248	7,131	1,448	356	430	541	756	349
29	365	10,880	30	10,411	303	166	7,061	1,443	324	372	502	729	283
30	365	9,527	26	9,061	271	195	6,069	1,276	294	332	420	659	282
令和 元	366	8,469	23	7,974	289	206	5,487	1,073	316	258	346	673	316

(注)平成16年4月1日より休日夜間急病診療所から急病診療所に変更された。

資料 健康増進課

10-9 感染症患者発生状況

(単位:人)

区分 年	総 数	2 類			3 類				
		急 白 性 髄 炎	ジ フ テ リ ア	コ レ ラ	* コ レ ラ	* 細 菌 性 赤 痢	* 腸 チ フ ス	* パ ラ チ フ ス	腸 管 出 血 性 大 腸 菌 感 染 症
平成 12	7	—	—	1	1	—	—	5	
17	4	—	—	—	1	—	—	3	
22	8	—	—	—	※	7	—	1	
27	3	—	—	—	2	—	—	1	
28	—	—	—	—	—	—	—	—	
29	2	—	—	—	—	—	—	2	
30	4	—	—	—	—	—	—	4	
令和 元	5	—	—	—	—	—	—	5	

(注)平成11年4月1日法改正。

資料 千葉県印旛保健所

平成17年度より旧下総町, 旧大栄町分を含む。

*平成19年4月1日に, 2類から3類感染症に移行した疾患である。

※は細菌性赤痢罹患サルの届出。

10-10 医療関係施設数

(各年度末)

年度	区分	医療関係施設数					
		病院・診療所	歯科診療所	助産所	施術所 (業務毎の延数)	歯科技工所	老人保健施設
平成	12	75	53	3	121	7	2
	17	90	65	5	150	7	3
	22	97	68	4	209	13	3
	27	90	68	4	139	14	4
	28	89	79	4	144	14	4
	29	94	65	4	146	14	4
	30	94	68	3	140	15	4
令和	元	96	67	3	147	15	4

資料 千葉県印旛保健所

10-11 狂犬病予防の状況

年度	区分	狂犬病予防の状況			
		登録頭数	予防注射頭数	野犬捕獲数	不用犬・ 猫引取数
平成	12	4,062	2,909	80	103
	17	6,247	4,102	119	—
	22	6,559	4,105	51	—
	27	6,404	3,987	40	—
	28	6,437	3,969	27	—
	29	6,434	3,980	30	—
	30	6,291	3,988	22	—
令和	元	6,211	3,798	16	—

(注)平成17年度より不用犬・猫引取場所は、印旛保健所成田支所に変更となった。
平成17年度より旧下総町、旧大栄町分を含む。

資料 環境衛生課

10-12 ごみ処理の状況

(単位:t)

年度	区分	収 集 人 口	収 集 量	処 理 別				一日平均 処 理 量
				焼却・溶融	埋 立	再 利 用	処分委託等	
平成	12	95,459	51,491	44,725	1,564	3,092	2,110	141
	17	120,163	53,344	44,970	1,085	2,403	4,886	146
	22	126,400	49,396	42,132	836	2,089	4,339	135
	27	131,829	51,049	46,918	0	3,009	1,122	140
	28	132,212	51,408	47,295	0	2,885	1,228	139
	29	132,949	50,812	46,833	0	2,773	1,206	139
	30	133,435	50,602	46,595	0	2,783	1,224	139
令和	元	132,932	52,209	46,777	0	3,957	1,475	143

(注)平成17年度以降は、旧下総町、旧大栄町分を含む。

資料 クリーン推進課

平成24年度以降は、収集人口に外国人登録者数を含める。

収集人口は年央人口(各年度9月30日現在)

10-13 し尿処理の状況

(単位:kl)

年度	区分	収 集 人 口		収 集 量	処 理 別		一日平均 処 理 量
		汲 取 人 口	浄化槽人口		処 理 場	そ の 他	
平成	12	7,042	20,850	23,853	23,853	—	65
	17	6,174	33,278	29,959	29,959	—	82
	22	5,255	30,543	29,127	29,127	—	80
	27	3,347	30,110	27,010	27,010	—	74
	28	2,997	30,018	26,947	26,947	—	74
	29	2,685	29,912	26,082	26,082	—	71
	30	2,324	29,872	26,213	26,213	—	72
令和	元	2,083	29,670	26,003	26,003	—	71

(注)平成17年度より旧下総町、旧大栄町分を含む。

資料 環境衛生課

10-14 八富成田斎場使用状況

(単位:件)

年度	区分	火 葬				式 場			
		総 数	成 田 市	八街・富里市	そ の 他	総 数	成 田 市	八街・富里市	そ の 他
平成	12	1,744	669	772	303	1,014	570	350	94
	17	1,824	671	878	275	980	548	388	44
	22	2,193	972	1,075	146	980	645	314	21
	27	2,510	1,232	1,144	134	934	719	199	16
	28	2,449	1,089	1,226	134	796	546	238	12
	29	2,381	1,099	1,146	136	813	597	212	4
	30	2,498	1,203	1,167	128	755	538	207	10
令和	元	2,487	1,102	1,261	124	647	461	178	8

(注)その他は、成田市・八街市・富里市以外の市町村である。

資料 環境衛生課

10-15 大気汚染測定結果

(単位:ppm) (各年度平均)

区分 年度	汚染物質名 測定場所	二酸化いおう (SO ₂)				二酸化窒素 (NO ₂)				光化学オキシダント (OX)			
		遠山中学校	久住体育館	西中 学 校	奈土公民館	遠山中学校	久住体育館	西中 学 校	奈土公民館	遠山中学校	久住体育館	西中 学 校	奈土公民館
平成	12	0.004	0.003	0.002	0.004	0.013	0.009	0.016	0.009	0.026	0.029	0.029	0.036
	17	0.002	0.002	0.001	0.001	0.013	0.008	0.014	0.009	0.033	0.033	0.034	0.038
	22	0.001	0.001	0.001	0.001	0.010	0.007	0.011	0.007	0.030	0.033	0.034	0.035
	27	0.002	0.001	0.001	0.001	0.009	0.006	0.008	0.006	0.034	0.034	0.036	0.038
	28	0.002	0.001	0.001	—	0.008	0.006	0.008	0.005	0.032	0.032	0.035	0.035
	29	0.001	0.002	0.001	—	0.009	0.006	0.009	0.005	0.034	0.034	0.036	0.035
	30	0.001	0.002	0.001	—	0.008	0.005	0.008	0.005	0.032	0.033	0.035	0.035
令和	元	0.001	0.001	0.001	—	0.007	0.005	0.008	0.004	0.035	0.034	0.036	0.034

資料 環境対策課

10-16 公害苦情の受理件数

区分 年度	件数	典型 7 公害							左以外の苦情	
		大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音	振動	地盤沈下	悪臭		
平成	12	204	11	4	—	10	1	—	20	158
	17	152	10	9	1	9	—	—	12	111
	22	265	20	5	—	14	1	—	17	208
	27	292	38	8	—	21	6	—	15	204
	28	310	61	6	—	26	2	—	14	201
	29	247	41	5	—	25	2	—	10	164
	30	302	45	6	—	24	1	—	12	214
令和	元	349	46	2	—	27	—	—	17	257

(注)平成17年度より旧下総町,旧大栄町分を含む。

資料 環境対策課

10-17 主要河川水質調査結果

(単位:ppm, ただしpHを除く)

(各年度平均)

河川名	根木名川				小橋川		取香川	荒海川	江川	尾羽根川	十日川	竜台川	下田川	大須賀川		天昌寺川	境川		
	調査地点	川栗下	吾妻橋	新川水門	新妻橋	郷部大橋	宝田小橋	東金山橋	地蔵橋	江川台方橋	水掛橋	十日川橋	大日向橋	向橋	馬洗橋	柴田橋	津富浦下橋	高岡排水機場	
項目・年度																			
水素イオン濃度 (pH)	平成	12	7.4	7.5	7.3	7.5	7.3	7.6	7.6	7.3	7.2	7.4	7.1	…	7.4	7.6	7.5	7.6	7.4
		17	7.4	7.5	7.6	7.5	7.5	7.7	7.6	7.3	7.4	7.4	7.2	…	…	7.6	7.5	7.6	7.4
		22	7.8	7.8	7.8	7.8	8.2	7.7	8.3	7.8	7.8	7.8	7.6	…	7.5	7.7	7.6	7.7	7.8
		27	7.9	8.0	7.8	7.9	8.1	7.7	8.0	8.0	7.7	7.9	7.7	…	7.6	7.8	7.8	7.9	8.0
		28	7.9	8.0	8.0	8.0	8.1	7.7	8.0	7.8	7.8	7.9	7.9	…	7.7	7.9	7.8	7.9	7.9
		29	7.8	7.8	7.7	7.8	8.0	7.8	7.9	7.8	7.8	7.8	7.8	7	7.7	7.8	7.8	7.9	7.7
		30	7.8	7.8	7.8	7.8	8.0	7.7	8.0	7.7	7.8	7.7	7.7	7.3	7.6	7.8	7.6	7.8	7.6
	令和	元	7.8	7.8	7.7	7.8	8.2	7.7	8.1	7.7	7.9	7.8	7.8	7.5	7.6	7.8	7.7	7.8	7.7
生物化学的酸素要求量 (BOD)	平成	12	3	4	2	4	8	8	2	3	5	4	5	…	2	7	2	1	6
		17	2	6	3	5	6	10	2	2	3	2	5	…	…	1	3	1	4
		22	3	4	2	4	1	8	1	1	2	2	2	…	2	1	2	1	3
		27	2.2	5.5	2.8	5.5	1.1	8.5	3.8	1.6	2.2	1.5	2.8	…	2.0	4.7	3.6	1.3	2.8
		28	2.3	5.5	4.3	5.6	1.7	8.6	1.7	2.1	2.7	1.6	3.2	…	2.8	2.6	4.8	1.4	2.5
		29	2.1	6.2	4.5	7.0	1.1	8.8	1.6	1.7	2.3	1.5	2.9	2.4	1.5	2.1	3.9	1.2	3.2
		30	2.1	5.2	4.0	6.1	1.3	9.7	1.4	2.1	2.2	1.9	3.1	2.3	1.7	1.9	4.7	1.4	2.7
	令和	元	1.5	5.5	3.2	5.7	1.0	14	0.9	1.9	1.4	1.6	2.9	2.4	1.6	2.3	2.7	1.1	2.1
浮遊物質量 (SS)	平成	12	6	8	16	10	18	6	6	13	18	7	16	…	7	19	13	9	9
		17	6	9	9	6	9	6	6	9	9	6	15	…	…	14	16	6	12
		22	15	10	10	8	2	6	6	11	10	6	15	…	6	9	8	10	16
		27	7	5	10	5	2	5	3	7	9	7	17	…	5	17	11	3	10
		28	3	5	14	6	2	5	3	12	7	9	15	…	3	13	10	1	8
		29	4	8	7	4	1	9	4	5	6	7	15	12	2	5	7	2	12
		30	1	5	8	5	3	4	4	4	4	5	8	12	2	7	5	3	4
	令和	元	11	7	10	7	6	6	6	10	7	13	16	22	7	16	14	7	18
溶存酸素量 (DO)	平成	12	9	8	8	7	7	6	9	8	8	9	6	…	8	8	8	8	11
		17	10	9	10	8	8	7	10	10	9	10	8	…	…	9	8	9	10
		22	8.6	8.5	9.3	8.4	11	7.4	11	9.0	9.3	9.6	8.4	…	8.2	9.1	8.3	8.8	10
		27	9.1	9.2	8.9	8.4	10	6.9	10	9.5	9.2	10	7.7	…	8.7	9.0	8.7	10	10
		28	9.3	8.9	10	8.7	9.3	7.6	9.2	9.1	8.7	10	7.8	…	9.5	9.3	8.8	9.4	11
		29	9.0	9.1	9.6	8.4	9.2	7.4	10	9.2	8.8	9.9	8.3	7.2	9.7	9.0	8.1	9.9	9.9
		30	9.5	9.6	10	9.1	9.8	7.8	10	9.0	9.5	10	8.2	8.5	9.8	9.6	8.8	9.2	10
	令和	元	9.4	9.5	8.9	8.4	10	6.9	10	8.6	9.8	10	7.8	8.1	9.6	9.0	8.6	9.4	9.7

(注)平成30年より、平成22年以降のBOD及びDOの数値について、有効数字である2桁表記とした。

資料 環境対策課